

【講座のねらい】

多様な学びの場についての理解を深め、地域及び各学校の支援体制の充実に向けて必要となる知識・技能を身に付ける。

【研修後の姿】

就学の仕組みを理解し、地域や学校の支援体制の充実に
を図る特別支援教育コーディネーター



適切な学びの場の決定に関わるプロセスや
教育支援委員会の役割などについて、講義や
演習を通じて理解を深めたり、自校や地域の課
題解決に向けた協議を行います!

【対象】 特別支援学校教員、小・中・高等学校等教員

*各市町村の教育支援委員会に携わる特別支援教育コーディネーターや、今後、校内や地域で支援体制づくりの中核となることを期待される特別支援教育コーディネーター

【最大受入れ人数】 60名 (特：30名、小・中・高等：30名)

【研修日程・内容】

本研修

11h 9月18日(水)～9月19日(木)

集合研修「演習、協議、講義」

- ・特別支援教育コーディネーターに求められるファシリテーションの力
- ・教育的ニーズを踏まえた適切な学びの場の検討 等

9月～12月
実践期間

課題解決プランニ
グシートの実践プラン
に基づいた取組

事後研修

2h 12月20日(金)

遠隔研修「協議」

- ・取組の改善・充実に向けた方策
の振り返りと修正

講師 北海道教育大学釧路校准教授 田中 雅子氏、特セン所員



参加申込方法等：

7月までに、管理職員を通して申込み(受講決定7月中旬)